

第3学年通信

中央区立晴海西中学校
第3学年
令和7年11月4日
第17号

文化発表会の思い出を振り返りながら



今回の学年通信では、文化発表会を終えてみなさんが書いた思い出作文を掲載します。

中学校最後の文化発表会 A組

私は10月17日、18日に文化発表会を行いました。17日は学年や部活ごとの作品を鑑賞しました。学年ごとに雰囲気の色が違い、どの作品にも魅力を感じました。また、「この作品は何を考えて、何を伝えたいのだろうか」など作品に対して深く考え想像力を高めることもできました。

そして、18日は学年、クラスごとの合唱と有志の人の合奏、合唱、吹奏楽部の合奏、発表などを見ました。その中で私は学年とクラスでの合唱を行いました。私が歌ったのは「正解」と「虹」です。正解は元々知っていた歌だったためすぐに音程をつかみ先生からのアドバイスで歌う時の特徴なども知り本番もB組と声を揃えて歌うことができました。特に私が心に残ったのは虹です。虹はクラスで歌ったのですが正解のように最初から音程が分かるわけでもなくソプラノやテノール、バスの音程もばらばらの部分も多く本番近くまで歌詞を覚えてない人も多々いました。ですが文化発表会実行委員の指導や指揮者の松浦さんのアドバイスのおかげで段々と上達していききました。沢山の練習を重ね本番では過去一番の力と声を出して歌うことができました。文化発表会の終わりに友達から「虹の歌唱中に2年生の子が私たちの合唱に涙を流していた」というのを聞きました。また合唱中にある先生が泣いているところも見ました。私たちの歌声はみんなに響いていたのだと、とても心がいっぱいになりました。

このクラスで合唱を発表するのもこれで最後となりました。そう考えるととても悲しくなります。ですが今回の虹で数えきれないほどの思い出を作ることができました。また音楽の授業で歌うことはあります。悔いが残らないようにこれからも頑張っていきたいです。そして今回の合唱で身につけた歌の力を今後に生かしていきたいと思います。

文化発表会の思い出 B組

晴海西中学校第2回文化発表会、皆で目標に向かって練習した合唱や今年度の作品を披露する2日間が終わりました。今回の文化発表会の2日目、舞台の部では有志の生徒が壇上でダンスを披露したり生徒と教師でバンドを組んだり生徒や保護者の方々も全員が心から楽しめたと思います。手拍子やコールが自然と生徒達から出てきて本当に楽しんでいたのだなという事が体感出来ました。

自分が特に深く思い出に残っている事はやはり合唱の練習でした。最初はだれも音程や歌詞が分からず無言の数秒間が出来たり、間奏中に喋ったりなどやる気がある人が少なく諦めている人も数人いてかなり絶望感が漂っていました。この雰囲気を大きく変えた出来事としてリハーサルが大きく響いたと思います。このリハーサルでは3学年全員で正解を歌い、それぞれのクラス合唱を互いに歌い、聴きました。リハーサルが終わりクラスメイトは「こんなの見せれるわけない」という声が多く出ました。ですがこの出来事を境にやる気が徐々に出てきて歌詞を覚える人が続出してきて、楽譜を見ないで歌えるようになってきました。そこからは声の大きさの調整を細かくしていく、歌詞を歌声で表現する、などの修正を重ねていきあのリハーサルとは見違えるほど一人一人の歌唱力が上達していききました。迎えた本番、3学年皆全力を出しきり悔いのない合唱が出来ました。合唱が終わった後の満足感が強く、やり切ったのだという実感が湧いてきました。

3学年での大きなイベントはもうほぼありませんが、文化発表会などの出来事をバネにそれぞれが向かいたい道へと進めるような努力を身に着ける事が出来たと私は思いました。



文化発表会を終えて A 組

僕は文化祭を終えてさまざまな、達成感だけじゃないものを感じていました。文化発表会本番、歌い終わった後の僕が見たみんなの顔、練習を積み重ねることによって体育館全体を包みこむほどに迫力が出ていた声、一人一人に込められた3年生としての思いなど、単なる行事とは考えられない程の体験がこの文化発表会にはあり、思い出すたびに言葉では表せないほどのものがありました。

2年生の発表でも、僕が今の2年生を1年生の時から見えてきたから分かることが沢山ありました。以前から2年生は明るくて活発な人が多く、現2年生と一緒に僕もふざけあったりもしていました。だけれども今回の文化発表会の時は威勢のいい声で自分の好きな曲をはきはきと歌っていて正直涙が出るほど感動しました。文化発表会という明確な目標に集団で2年生たちが向かって頑張る姿を見ることができたのは、僕にとってとても美しいものでした。

今年の文化発表会は合唱だけでも素晴らしいものだったと思いますが、自分がなぜ今回の文化発表会をこんなにも感慨深く思っているのか考えました。それは、この文化発表会は僕の3年間続いてきた中学校生活の終わりを告げるものだからだと思いました。この文化発表会は実をいうと、中学校生活最後の舞台なのです。僕は最初そのことを思い、悲しみがこみあげてくるところもありました。しかし今、私は思います、終わる悲しみを考えるよりも明日に向かうためのジャンプ台だと思うことが大切なのだと。

最初で最後の指揮者挑戦 B 組

僕が中学最後の文化発表会で感じたこと、頑張ったことがあります。

まず僕は1学期の終わりに指揮者をするようになりました。正直音楽知識0な僕が指揮者をやることになったのは自分でも衝撃的過ぎて不安がありました。4拍子も、「知らない」「振れない」「リズムが取れない」「伴奏とずれる」分からない事が多々ありました。

それでも放課後の時間を使って練習し頭がパンクしてでも振り続け、友だちの支えもあったからこそ4拍子が無事できるようになり成長を感じられました。

また今回文化発表会で合唱をしてみて、一番強く感じたのは「3年B組の団結力」です。最初はピアノの伴奏に合わせて声も出すのも難しい楽譜をみても声がでない、音程が合わないし大変でした。そんななかでも何度も練習し曲がまとまってくのを感じました。合唱を続けていくうちにただ歌うだけではなく「心で歌う」ことの大切さにも気づきました。

そのときは音をとるのに必死で表情や気持ちまで意識できなかったけれど、先生に「歌詞の意味を考えて」と言われてから、少しずつ変わっていききました。歌の中の言葉に気持ちを込めると声の出し方も変わって聞く人の心にも届くようなきがしました。

そして迎えた本番、一人ではだせないハーモニーが響いたとき、僕は指揮者をして「やってよかった」と思いました。合唱が終わってしまったのは少し寂しいけど、B組と練習した時間は宝物です。

《今後の予定》

日	曜	学校行事・学年行事	給食	1	2	3	4	5	6	備考
11/3	月	文化の日 休日	×							
4	火	3年生三者面談1日目	○	①	②	③	④	面談	面談	
5	水	3年生三者面談2日目	○	①	②	③	④	面談	面談	
6	木	3年生三者面談3日目	○	①	②	③	④	面談	面談	
7	金	3年生三者面談4日目 【B時程】	○	①	②	③	④	面談	面談	

いよいよ三者面談が始まりました！
しっかりと保護者の方と相談して、
自分の進路をしっかりと考えて進めていきましょう